

お客様 各位

令和6年10月1日
株式会社パイン総合研究所
コンサルティンググループ

労務相談定期レポート

弊社コンサルティンググループでは、年間約 1,000 件の労務相談にご対応しています。以下、令和6年度、第2四半期に各企業様から寄せられた労務相談について、集計結果と最近の相談傾向等に関する定期レポートをお送りします。

1. レポート対象期間 令和6年7月1日～令和6年9月30日

2. 相談内容

第2四半期（令和6年7月1日～令和6年9月30日）において、相談件数は131件ありました。特に多くいただいた相談内容は、下記になります。

	内容	割合
1	労働時間・休日・休暇	16.0%
2	賃金（賞与・退職金含む）	11.5%
3	育児・介護休業	10.7%
4	採用（労働契約を含む）	9.2%
5	退職・復職	6.1%

3. 最近の傾向

令和6年第2四半期に、労務相談で最もご相談件数が多かったのが「労働時間・休日・休暇」に関するご相談でした。ここは従来から相談件数の多いところですが、前四半期よりは減っています。

逆に、前四半期よりも相談件数が増えたところは「育児・介護休業」に関するお問合せで、前四半期は1.2%だったところが、10.7%に増えています。これは、来年4月からの育児・介護休業法改正が影響していると考えられ、弊社コンサルティンググループにおいても、現在、各社様と定期訪問のWeb Meetingを実施させて頂く中で、特に注力して説明差し上げている部分です。

来年の法改正に向けて、各社様ご準備されている中で、このあたりの疑問点やご質問等ございましたら、お気軽に労務相談をご活用いただければと存じます。

以上